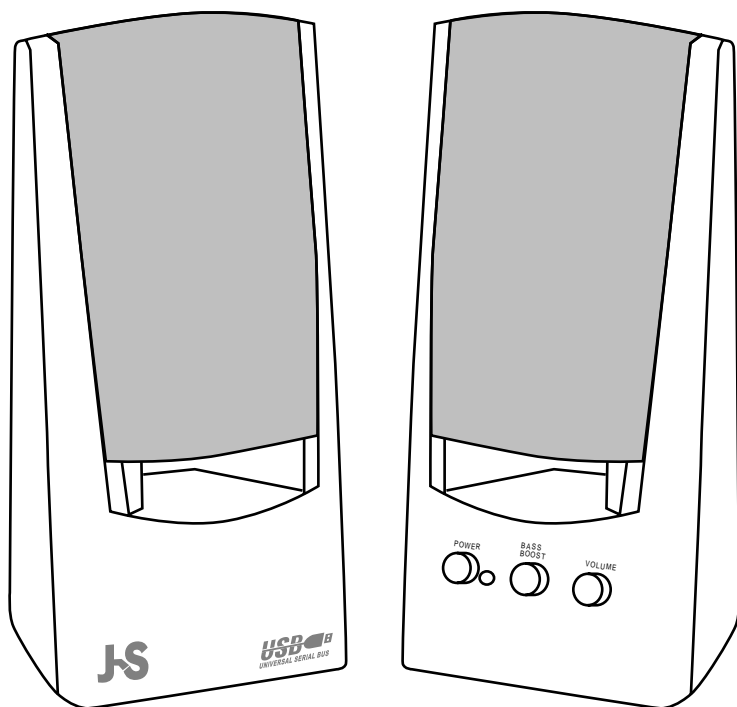




USBパワードスピーカー取扱説明書

J-3318USB



このたびは、USBパワードスピーカー
(J-3318USB)をお買い上げいただき
誠にありがとうございます。
サンワサプライ株式会社

特長

USBインターフェース対応

パソコンからスピーカーまでデジタルで信号を送るため、クリアなサウンドが再生できます。

注意 USBポート専用。USBポートのないパソコンでは接続できません。

注意 Windows®98専用。Windows®98以外のOSでは使用できません。

対応機種

Windows®98がインストールされたUSBポートを持つ各社DOS/Vパソコン、IBM PC/AT互換機。

注意Windows®95では動作いたしません。

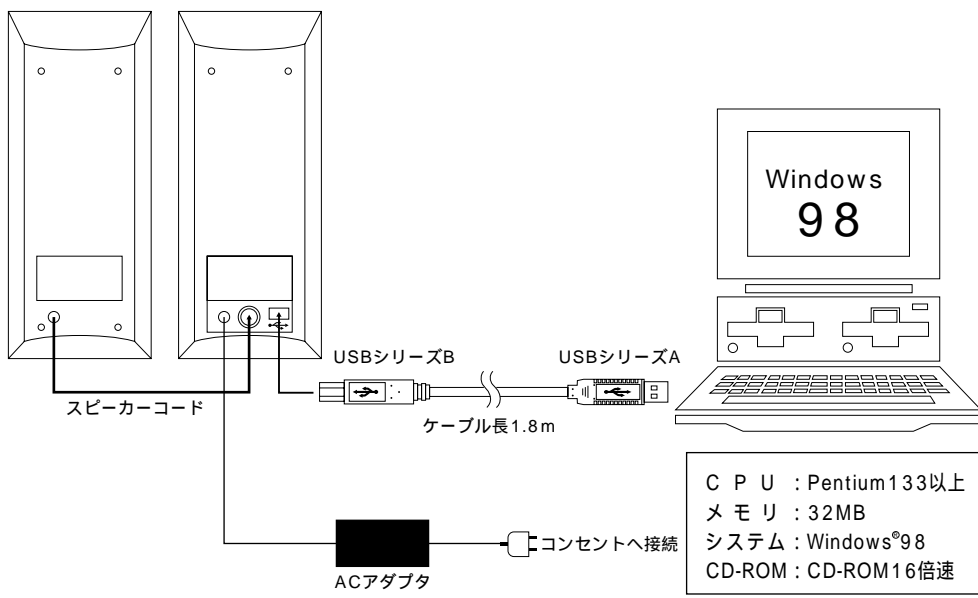
機能

Power	電源のON/OFFを行います。
Volume	音量をコントロールします。
Bass Boost	低音をコントロールします。(ボタンを押すと低音が強調されます。)

接続方法

- 1.スピーカーの電源スイッチをOFFにしてボリュームを下げます。
- 2.右スピーカーと左スピーカーを接続します。
- 3.スピーカーにUSBケーブルを接続します。(シリーズ Bコネクタ)
- 4.スピーカーに接続したUSBケーブルをパソコンのUSBポートへ接続します。(シリーズ Aコネクタ)
- 5.スピーカーとACアダプタを接続しプラグをコンセントへ差し込みます。
- 6.パソコンの電源を入れて、スピーカーの電源をONにしてください。(LED点灯)

接続図



Windows® 98での設定

スピーカーを本体のUSBポートに差しますと「不明なデバイス 新しいハードウェアが検出されました。必要なソフトウェアをインストールしています」とメッセージが出て、自動的にインストールを行います。

インストールが完了しましたら、スタートをクリックし設定からコントロールパネルを選び、マルチメディアを選びます。マルチメディアのプロパティで優先するデバイスが

「Generic USB Audio Device(1)」に設定します。設定できたらOKをクリックします。(図2)

音楽CDを再生する場合

再度コントロールパネルからマルチメディアを選びマルチメディアのプロパティを開きます。“音楽CD”をクリックします。(図3)

複数のCD-ROMドライブがある場合は、音楽CDを再生する既定のCD-ROMドライブを指定します。

次に“このCD-ROMデバイスでデジタル音楽CDを使用可能にする”の項目にチェックをします。

通常上記の設定については、USBポートにスピーカーを接続した場合自動的に設定されます。

⚠注意

USBポートでスピーカーを使用する場合パソコン側でもボリューム設定をして下さい。

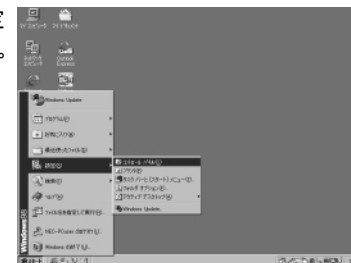
音楽を再生中に他のアプリケーションを起動させると、音切れの原因になることがあります。

USBポートを使用してCDプレーヤーを再生中に、スピーカーのスイッチをOFFにしないで下さい。誤動作の原因になることがあります。CDプレーヤーを停止させてから、必ず電源をOFFして下さい。

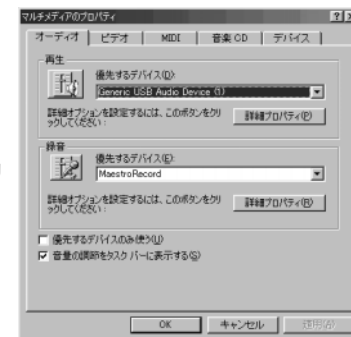
CDなどの音楽を再生中にUSBケーブルを抜き差しした場合、演奏が中止される時があります。アプリケーションを終了させて、マルチメディアのプロパティで確認し、再度CDプレーヤーを起動させスタートさせて下さい。

USBスピーカー接続時のMIDIについて

データによっては対応しないものもあります。サウンドブラスター(SB64PCI)のWave SetやソフトウェアMIDIのYAMAHA MIDI PLUG、シェアウェアのWingrooveなどはUSB経由では、音が出ない場合があります。



(図1)



(図2)



(図3)